

協議体ニュース



コミュニティカフェ「近隣大家族」は、誰もが気軽に立ち寄れる地域の交流拠点です

認定NPO法人じゃんけんぽん「近隣大家族」へ視察に行きました

西中地区協議体では、1月16日に高崎市にあるコミュニティカフェ「近隣大家族」へ視察に行きました。近隣大家族は、「誰でも、いつでも気軽に過ごせるみんなの居場所 生きがいがつくり 仲間づくり 助け合い・相談の場」として、月～金曜日に開放しています。日替わりランチ・イベントなどもあり、たくさんの方が利用されていました。



場所は、西小泉4-2-10
モスバーガー様隣、元蕎麦屋の空き店舗です

北中地区では、いこいの家“庵”が誕生しました

昨年夏に行われた、「地域の居場所づくり講座」を受講した有志の皆さんが、地域共生型の居場所を立ち上げました。誰でも気軽に集まれる場所として、おしゃべりや手芸、麻雀、カラオケ等にぎわっています。

開所日：毎週月曜日10:00～15:00（祝日、年末年始除く）

超高齢化社会で、ひとりひとりができること ～健康寿命を延ばしましょう～

自分が長く健康でいることは、他の全ての人のためでもあります

心身共に健康でいるには、地域とつながりを持つことが大切です。西中地区では、多くの住民主体の活動が行われていますが、そのほんの一部をご紹介します。

14区 輪投げ大会・健康体操サロン 令和4年12月3日(土) 輪投げ大会・健康体操が開催されました

14区自治会社会福祉協議会主催のサロン事業

輪投げ大会・健康体操が開催されました。

14区自治会・公民館・民生委員・ボランティアの方々などの協力により、多くの方に楽しんでいただくことができました。



感染対策を行い安心して参加



90歳でも元気に高得点！

古氷地区 手話クラブ

第2・第4土曜日 古氷公民館社務所
13:15～15:00

誰でも気軽に集まって手話を学ぶ取組みです。予約も無し、会費も無しで気軽に参加できます。もちろん手話初心者の方もOK！興味のある方は是非お越しください。



手を動かすことで、脳の活性化にもつながります



↓↓紹介した活動について、ご興味があれば下記までお問合せください↓↓

編集後記

「自分が長く健康でいる事は、他の全ての人のためになっている」財政が厳しい日本の支出割合で最も大きいのは医療、介護などの社会保障費です。今回特集した、居場所サロンを始めとした地域主体の事業を立ち上げた方たち、それに参加する方たちも、健康寿命をのばすことで、働く世代に負担をかけない。そんな思いを持ち、自分のためではなく、次世代のために立ち上がっています。

お問い合わせ

事務局：大泉町社会福祉協議会
〒370-0523 大泉町吉田2465
電話 0276-63-2294
生活支援コーディネーター
sc@oizumishakyo.or.jp